

新入社員が入社する前に身につけておきたい先輩社員の必須セミナーです

若手社員のための

離職率が高い時代に
欠かせない!

若年社員 人財養成講座



「あなたがいないと困る」と言われる人になるために

毎年、新規学卒者の3年以内の離職率は平均で4割もあり、企業としてせっかく期待して採用した人材が、人財に育成する間もなく退職し、転職していく。

仕事を覚え、その道のプロになるためには最低5年、1万時間が必要と言われている。

3年以内に離職してしまうことは、本人にとっても、会社側にとってもお互いに不幸である。離職する人の多くは自分のことで精一杯、上司の立場をみて、会社の置かれている状況を悲観的に見てしまう傾向がある。

本講座は、新入社員のみならず、中途入社社員も含めて、1万時間の自己訓練を自らに課すことの大切さを理解するとともに、上司との人間関係を良くして行き、会社にいなくてはならない人財に成長させることを目的に、質疑応答を交え、楽しく学べるようにした研修講座である。

実施要項

日 時 ●平成26年2月18日(火) 午後1時30分～4時30分

会 場 ●タスパークホテル 会議室

受講料 ●法人会 会員1名1,000円、その他1名3,000円

講 師 ●オフィスハセガワ主宰 長谷川孝幸 氏

申込み ●下記申込書に記入し、2月13日(木)まで法人会事務局へ申込み下さい。

主催 ●(公社)長井法人会 (〒993-0011 長井市館町北6-27)

Fax. 88-3823

(キリトリ線)

「若年社員人財養成講座」申込書

会社名		電 話	
住 所		F A X	
参加者		法人会会員確認	会 員 ・ 非会員
参加者		受講料	_____ 円

※個人情報の取り扱いについては、当会の事業活動以外の目的では利用することはありません。

若手社員のための

若年社員 人財養成講座



講座内容

1. 部下力とは何か？

部下力の定義 部下力を身につけると凄いことが起きる
新人・後輩に部下力を身につけさせる

2. 具体的事例から学ぶ

高感度な挨拶実践：上司も喜ぶ挨拶の仕方
時間管理の基本

- 1) 作業の優先順位つけ 2) 慣れた仕事の見直しを図る
- 3) 仕事の標準時間測定

3. 上司対応の在り方

上司への質問の仕方 上司に叱られたときの対応
上司を喜ばす基本 新人・後輩への上司対応の指導

4. 自己管理

夢を持ち、中長期の目標を持つことの大切さ
誘惑に負けない 自己管理・健康管理

講師

昭和46年生まれ。学習院大学経済学部卒業。ユニ・チャーム株式会社にて営業員として2年間在職後、株式会社富士経済でマーケティング分析・市場調査報告・店頭分析に3年間従事。平成11年、株式会社アイウィル入社、研修助手を経て「アイウィル6ヵ月間管理者能力養成コース」「同3ヵ月間ビジネス基礎養成コース」「女子変身研修」「統率力養成コース」「経営者能力養成コース」講師として勤務。平成18年より現職。民間企業、官公庁、学校、病院などで17000名以上の研修をこれまでに担当。初級管理職、中級管理職、部門長、経営幹部に対する研修を得意とし、国内自動車メーカーおよび販社、大手製造業、流通業、飲食店チェーンのマネージャー研修や若手後継者研修、新人インストラクター研修など経験多数。若い世代の実情に即したマネージャー研修に特に定評がある。



オフィスハセガワ主宰
長谷川孝幸